



平成25年8月7日

各郡市区医師会長 殿

国立保健医療科学院
死体検案研修 研修主任

「死体検案研修」(ご案内)

貴会におかれましてはますますご清祥のこと、心よりお慶び申し上げます。
日頃は大変お世話になっております。

さて、昨年度、貴会のご協力を得て開催いたしました「死体検案研修」は全国各地から100名を超える皆様のご参加を得たところであり、その内容につきましてもお陰さまでたいへんご好評を頂きました。

今年度も、別添ご案内の通り、国立保健医療科学院にて実施することとなりました。実施につきましては、今年度もこれまで同様、日本法医学会の全面的なご協力を頂いております。

つきましては、開催まで日が浅く申し訳ございませんが、貴職におかれましては会員各位にご参加の呼びかけをお願いいたしたく、ご案内を差し上げた次第です。ご関心のある多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

どうぞ今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、本ご案内の発送につきましては、日本医師会のご了解をいただいておりますこと、また、各都道府県医師会にもご案内を差し上げておりますことを申し添えます。

【別添】①平成25年度「死体検案研修」のご案内

②死体検案研修受講申込書

③国立保健医療科学院案内図

本研修に関するお問い合わせ先

国立保健医療科学院 総務部研修・業務課 山中光則

TEL 048-458-6185、FAX 048-458-6112

研修案内は本院のホームページ (<http://www.niph.go.jp>) に掲載しております。

小郡三井医師会より

学術・生涯教育担当理事 榎藤秀之
会長 蒲池 壽

平成25年度「死体検案研修」のご案内

国立保健医療科学院では、今年も厚生労働省の方針に基づき、「死体検案」業務の充実を図るため、日本法医学会の協力の下、日頃、検案業務に従事する機会の多い医師を対象に死体検案研修を開催いたします。

研修会は対象者の日常診療の便宜を考え、3日間に及ぶカリキュラムを2回に分割し、日曜、祝日を利用して、10月及び2月に実施いたします。また、この間に監察医務機関等における監察医業務や大学医学部の法医学教室における法医学解剖を各自で見学実施していただき、後半の研修の材料としていただく予定です。

なお、見学実習を含む全カリキュラム修了者には受講修了証書が授与されます。

記

1. 期 日 (前期) 平成25年10月13日(日) 9:30～18:00
10月14日(祝) 9:00～16:00

(後期) 平成26年 2月 9日(日) 9:00～16:10

2. 対 象 者 検案業務に従事する機会の多い医師

3. 定 員 120名
(定員の範囲内で受講の可否を決定し、その結果を通知します。)

4. 受 講 料 無 料

5. 会 場 国立保健医療科学院(埼玉県和光市南2-3-6)
(<http://www.niph.go.jp>)

6. プログラム 別紙参照

7. 備 考

(1) 前期・後期の全日程に出席することが必要です。また、別途その間に監察医業務や法医学解剖を見学することもお申し込みください。(見学については、10月の研修の際に説明いたします。)

(2) 近くに食事の出来る施設がありません。各自ご用意下さい。

なお、希望者には実費(各日1,000円程度)により昼食に弁当を用意いたします。

(3) 定員が限られていますので、平成23、24年度に修了された方の再受講はご遠慮下さいますようお願い申し上げます。

※申し込み・お問い合わせ先

同封の受講申込書を9月6日(金)までにFAX又は郵送にてお送り下さい。(必着)

なお、受講申込書は国立保健医療科学院ホームページに掲載しております。

(http://www.niph.go.jp/entrance/h25/course/short/short_hoken07.html)

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6、国立保健医療科学院 総務部研修・業務課
電話: 048-458-6185 (ダイヤルイン) FAX: 048-458-6112

平成 25 年度 国立保健医療科学院「死体検案研修」プログラム (案)

前期：平成 25 年 10 月 13 日 (日)、14 日 (祝・体育の日) 後期：平成 26 年 2 月 9 日 (日)

会場：国立保健医療科学院 (埼玉県和光市) 別館棟 5 階講堂

前期 第 1 日【平成 25 年 10 月 13 日】

9 : 30 ~ 9 : 50	開講式	厚生労働省担当官 池田典昭 (日本法医学会理事長)
9 : 50 ~ 10 : 50	検案と解剖の制度 (監察医制度)	福永龍繁 (東京都監察医務院)
11 : 00 ~ 12 : 00	在宅死 (独居死亡、在宅医療、入浴中死亡)	福永龍繁 (東京都監察医務院)
【昼 食】		
13 : 00 ~ 14 : 00	死体現象と死亡時刻推定	金武 潤 (防衛医科大学校)
14 : 10 ~ 15 : 10	損傷の見方 (総論)	上村公一 (東京医科歯科大学)
15 : 20 ~ 16 : 20	窒息死	森晋二郎 (東京都監察医務院)
16 : 30 ~ 17 : 30	医療と死因究明の関わりについて	吉田謙一 (東京大学)
17 : 40 ~ 18 : 00	質疑応答	

前期 第 2 日【平成 25 年 10 月 14 日】

9 : 00 ~ 10 : 00	内因性急死	呂 彩子 (東京女子医科大学)
10 : 10 ~ 11 : 10	異常環境死	小湊慶彦 (群馬大学)
11 : 20 ~ 12 : 20	頭部外傷・交通外傷	近藤稔和 (和歌山県立医科大学)
【昼 食】		
13 : 20 ~ 14 : 20	死体検案の実際 (VTR) と検案の注意点	黒崎久仁彦 (東邦大学)
14 : 30 ~ 15 : 30	死亡診断書・死体検案書の作成上の留意点	黒崎久仁彦 (東邦大学)
15 : 40 ~ 16 : 00	質疑応答	

前期・後期の間に、受講生各自が監察医務機関等における監察医業務または医学部法医学教室における法医学解剖等の見学実習を実施する (申込み方法等については別途説明致します)。

後期 第 1 日【平成 26 年 2 月 9 日】

9 : 00 ~ 10 : 00	家庭内虐待	美作宗太郎 (秋田大学)
10 : 10 ~ 11 : 10	中毒死	木下博之 (香川大学)
11 : 20 ~ 12 : 20	死後 CT 活用時の問題点	岩瀬博太郎 (千葉大学)
【昼 食】		
13 : 20 ~ 13 : 50	東日本大震災における死体検案	岩瀬博太郎 (千葉大学)
14 : 00 ~ 15 : 00	警察における検視業務について	檜垣重臣 (警察庁検視指導室長)
15 : 10 ~ 16 : 00	総合質疑応答	向井敏二、木下博之 (日本法医学会)
16 : 00 ~ 16 : 10	修了式	厚生労働省担当官、研修主任

死体検案研修受講申込書

日程 前期：平成25年10月13日（日）・14日（月：祝）

後期：平成26年2月9日（日）

場所 国立保健医療科学院

埼玉県和光市南2-3-6

※ 前期と後期の間に、各自に監察医務機関等における監察医業務や大学医学の法医学教室における法医学解剖等の見学研修を実施する。

お申し込み日：平成 25 年 月 日

(フリガナ) 受講者お名前		性別 男 女	
勤務先名：			
〒			
住所(都道府県名からご記入下さい)：			
TEL:			
FAX:			
E-mail			
所属医師会名		警察（協力）医の 指定の有無	有 無

受講申込書は F A X 又は 郵送 にてお送り下さい。（下記参照）

申込締め切り日：**9/6（金）（必着）**

送付先：〒351-0197 埼玉県和光市南 2-3-6

国立保健医療科学院総務部研修・業務課 山中

Tel:048-458-6185

Fax:048-458-6112

国立保健医療科学院案内図

住所: 〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6
 電話: 048-458-6111 (代表)
 FAX: 048-458-6112 (総務部研修・業務課)
<http://www.niph.go.jp>



東武東上線・東京メトロ有楽町線・副都心線

和光市駅

南口

バス乗場

東武バス乗り場

●和光局

西武バス乗り場

至 成増・池袋

川越街道

●和光消防署

●和光市役所

東京外環自動車道

■交通

東武東上線・東京メトロ有楽町線・副都心線「和光市」駅下車
 (徒歩25分)

＜バスをご利用の方＞

*和光市駅南口より約10分

東武バス01系統「司法研修所循環」で「税務大学校」下車徒歩3分

東武バス06系統「成増行」または08系統「裁判所職員総合研修所行」で「税務大学校正門」下車徒歩2分

西武バス39系統「大泉学園駅北口行」で「税務大学校和光校舎」下車徒歩3分

帰路バス停:本数僅

●理化学研究所

バス停・税務大学校正門

桃手通り

和光樹林公園

西大和団地

バス停・税務大学校
 /税務大学校和光校舎

帰路バス停

●税務大学校

●裁判所職員研修所

本館

別館棟

寄宿舎(敷地内)

国立保健医療科学院

2012.04ver